

BtoC 日用品 製品メーカー 製品開発部 設計担当者 樹脂成形品 組立品 成形トライ品 性能差異

## 成形トライ回数が半減化！

### 1. 抱えていた問題

- ・性能差異問題：機能部が同じ設計の成形トライ品「製品A」「製品B」に性能差異が発生
- ・業務負荷増：原因調査、測定、再トライ、型メーカーとのやり取り等に膨大な時間がかかっている
- ・売上機会損失：トライ回数増=リードタイム増で、市場投入時期遅延による売上の機会損失の恐れ

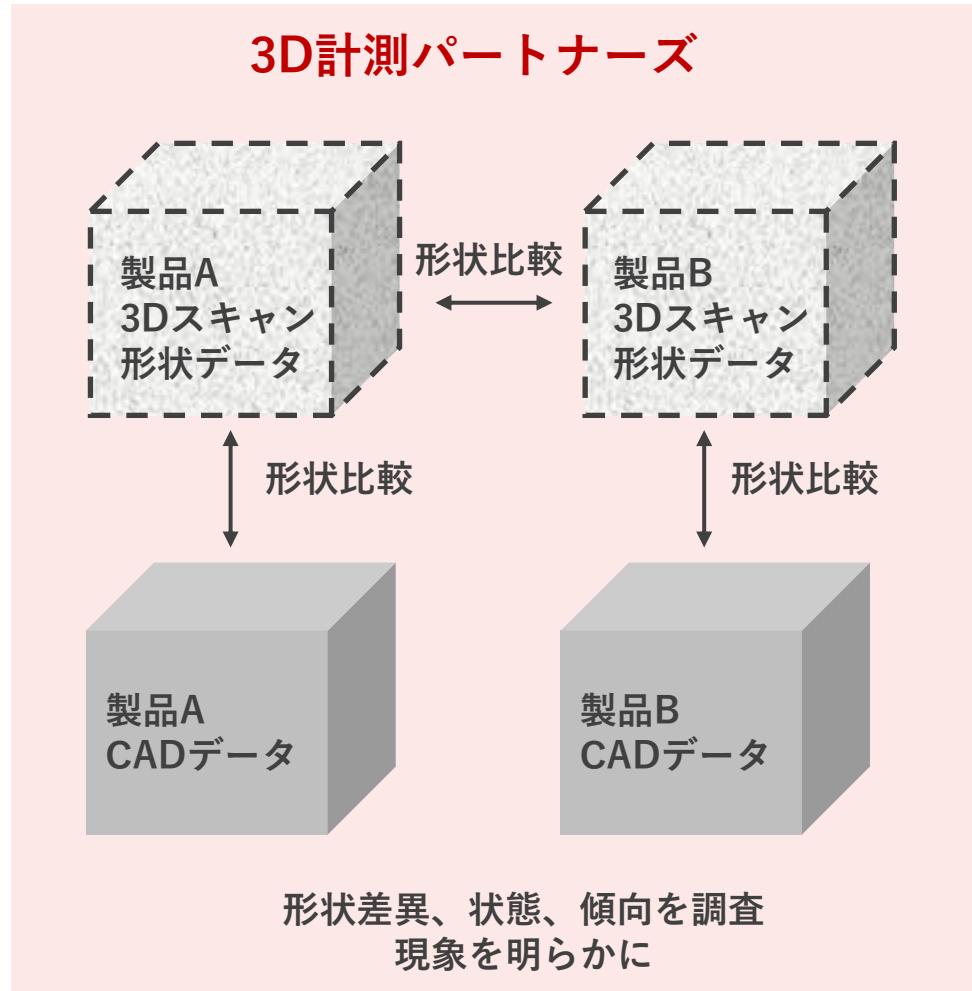
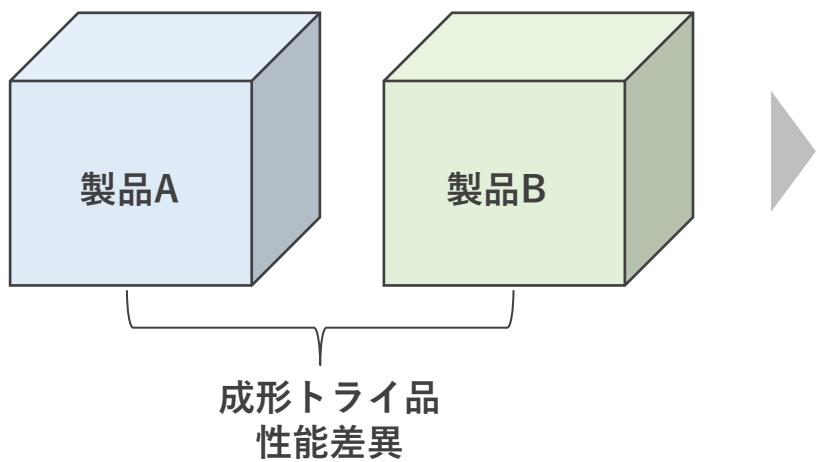
### 2. 3D計測パートナーズ導入理由

- ・ノギス、画像測定器で寸法を確認しても問題の原因がわからなかった
- ・パートナープランを活用し、もらったサンプル測定データが形状再現度よさそうだったのでやってみようと思った

### 3. 結果

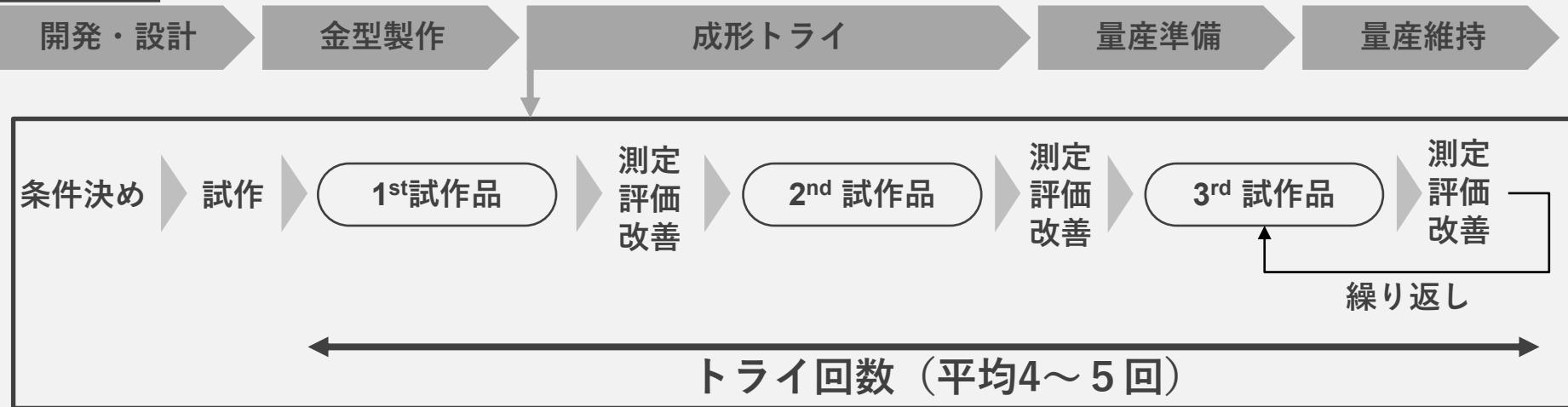
- ・改善方針策定：現象把握できたことで、金型修正ではなく設計変更で対策をとることに決定
- ・トライ回数削減：早い段階で原因判明したため、成形トライ回数削減につながった
- ・業務負荷削減：原因調査の手間とトライ回数を減らせたことで、業務負荷が減少した

成形トライ品を3Dスキャン、形状データを調査  
調査結果を2日後に受領で、現象把握が早急に完了



# 結果：成形トライ回数がこれまでの半分に減少

## Before



## After



今回のお客様は、「今後は、「開発・設計」の段階で3D計測を取り入れ、材料や条件によって形状がどのように変形するのか把握したうえで設計したい。」とおっしゃっていました。競争の激しい市場で勝つには、より早く新製品を市場に出していくことが重要で、そのためには想定される問題に対して上流工程で手を打ち、後工程の手間や無駄を減らすことで、リードタイム削減をしていきたいそうです。

3D形状視点で見るとこれまで見えなかったことが見えてきます。

まずは「パートナープラン」でのお試しもご提案できます。  
Webでのサービス紹介やご相談も無料で承りますので、お気軽にお問い合わせください。

## パンチ工業の現象把握サービス 3D計測パートナーズ

詳細 & お問い合わせは

量産安定 形状測定

検索

